

第 1 回理事会報告

- 日 時 令和 7 年 7 月 14 日 (月) 午後 2 時 30 分～同 3 時 50 分
オンライン (Teams) 開催
- 出席者 <会 長> 小林隆太郎
<副 会 長> 一戸達也、川口陽子
<総務理事> 天野敦雄
<常任理事> 末瀬一彦、宇尾基弘、小峰 太
<日本歯科医師会会長> 高橋英登
(以下の役員がオンライン出席)
<常任理事> 伊藤明彦、宇田川信之、池邊哲郎、新井一仁、
新谷誠康、吉成伸夫、野本たかと、秋山仁志、
細川隆司
<理 事> 近藤紀之、北村知昭、大久保力廣、二瓶智太郎、
宮脇卓也、渋谷 鑛、尾崎哲則、岩淵博史、
平野浩彦、長塚 仁、坪田有史、松島正和、
横瀬敏志、安井利一、石垣佳希
- 欠席者 <理 事> 山本龍生、村上秀明、栗田 浩

開会に先立ち、高橋日本歯科医師会会長から小林隆太郎氏に対して、日本歯科医学会会長の委嘱状が手交された。

次いで、天野理事から、理事総数 34 名のうち、30 名の出席を得ており、日本歯科医学会規程第 17 条の規定により本理事会が成立した旨の報告がなされた。
(最終的な理事会出席者は 31 名)

[議長 小林隆太郎]

1. 開 会

小林会長から、開会の辞。

2. 挨拶

小林会長から、挨拶がなされた。

引き続き、高橋日本歯科医師会会長より挨拶がなされた。

3. 決定事項

(1) 理事の指名

小林会長から、第 115 回臨時評議員会において事前承認を受けている専門分科会、日本歯科医師会会長並びに学会会長指名の各理事について、資料に基づき報告。

(2) 副会長の指名 (2 名)

小林会長から、第 115 回臨時評議員会において事前承認を受けている標記について、資料に基づき報告。(下表参照)

(3) 総務理事 (1 名)、常任理事 (12 名)、理事 (18 名) の指名

小林会長から、第 115 回臨時評議員会において事前承認を受けている標記について、資料に基づき報告。(下表参照)

| 役 職 | 氏 名 | 所属 (勤務先) |
|-------|---------|---------------------|
| 会 長 | 小 林 隆太郎 | 日本歯科大学病院病院長 |
| 副 会 長 | 一 戸 達 也 | 東京歯科大学名誉教授 |
| | 川 口 陽 子 | 東京科学大学名誉教授 |
| 総務理事 | 天 野 敦 雄 | 大阪大学名誉教授 |
| 常任理事 | 末 瀬 一 彦 | 日本歯科医師会常務理事 |
| | 伊 藤 明 彦 | 日本歯科医師会常務理事 |
| | 宇 尾 基 弘 | 東京科学大学大学院医歯学総合研究科教授 |
| | 小 峰 太 | 日本大学歯学部教授 |
| | 宇田川 信 之 | 松本歯科大学教授 |
| | 池 邊 哲 郎 | 福岡歯科大学客員教授 |
| | 新 井 一 仁 | 日本歯科大学生命歯学部教授 |
| | 新 谷 誠 康 | 東京歯科大学教授 |
| | 吉 成 伸 夫 | 松本歯科大学教授 |
| | 野 本 たかと | 日本大学松戸歯学部教授 |
| | 秋 山 仁 志 | 日本歯科大学附属病院教授 |
| | 細 川 隆 司 | 九州歯科大学名誉教授 |
| 理 事 | 近 藤 紀 之 | 日本歯科医師会理事 |
| | 北 村 知 昭 | 九州歯科大学教授 |
| | 大久保 力 廣 | 鶴見大学歯学部教授 |
| | 山 本 龍 生 | 神奈川歯科大学歯学部教授 |

| | |
|---------|---------------------------|
| 二 瓶 智太郎 | 神奈川歯科大学歯学部教授 |
| 村 上 秀 明 | 大阪大学大学院歯学研究科教授 |
| 宮 脇 卓 也 | 岡山大学学術研究院医歯薬学域教授 |
| 渋 谷 鑛 | 日本大学名誉教授 |
| 尾 崎 哲 則 | 日本大学歯学部客員教授 |
| 岩 渕 博 史 | 国際医療福祉大学病院教授 |
| 平 野 浩 彦 | 東京都健康長寿医療センター 歯科口腔外科部長 |
| 栗 田 浩 仁 | 信州大学医学部教授 |
| 長 塚 仁 | 岡山大学学術研究院医歯薬学域教授 |
| 坪 田 有 史 | 坪田デンタルクリニック院長 |
| 松 島 正 和 | 松島歯科東京谷中診療所院長 |
| 横 瀬 敏 志 | 明海大学歯学部教授 |
| 安 井 利 一 | 明海大学名誉教授 |
| 石 垣 佳 希 | 日本歯科大学附属病院教授 |

4. 理事会議長

小林会長より、学会理事会の議長は学会規程第 17 条第 2 項で「学会会長が理事会の議長となる。」と規定されているが、学会会長の付託を受けて学会総務理事を議長とすることについて諮られ、全会了承。

以降の議事進行は、天野総務理事が行うことになった。

5. 役員自己紹介

役員による自己紹介が行われた。

天野総務理事から、後日、「指名書」、日本歯科医学会の「バッジ」（新任理事）、「日本歯科医学会規程集」、「承諾書」、「役員カード」、「経路確認書」、「日本歯科医師会の入会案内」等を郵送する旨が申し添えられた。

6. 議 題

(1) 役員の順位の決定に関する件

天野総務理事から、役員の順位について、学会会長、学会副会長、学会総務理事、学会常任理事、学会理事の順位とし、学会常任理事及び学会理事の順位は、日本歯科医師会会長が指名する者、学会会長が指名する者、専門分科会が 1 名ずつ指名する者の順とする旨諮られ、全会これを承認。

(2) 副会長、総務理事、常任理事及び理事の業務分担に関する件

天野総務理事から、学会組織図について、「重点研究委員会」は「歯科イノベーション推進協議会」に名称変更のうえ、今期より常置委員会となった旨、説明がなされた。役員の実務分担について、会長一任とする旨諮られ、全会これを承認。

(3) 理事会、常任理事会等の開催・運営に関する件

天野総務理事から、標記について資料に基づき諮られ、全会これを承認。引き続き、諸会議の年間スケジュールを確認した。

(4) 常任理事会等への委任事項に関する件

天野総務理事から、標記について資料に基づき諮られ、全会これを承認。

(5) 常置委員会委員の委嘱に関する件

天野総務理事から、標記について諮られ、全会これを承認。

なお、委員の人選ならびに今後の構成員数の変更については会長一任とした。

研究倫理審査委員会、利益相反委員会については、委員組織の内規がある旨、資料に基づき確認。

- 学会誌編集委員会（5名）
- 英文雑誌編集委員会（7名）
- 歯科学術用語委員会（4名）
- 学術研究委員会（25名／各専門分科会より1名推薦）
- 専門・認定分科会資格審査委員会（5名）
- 歯科医療協議会（10名）
- 研究倫理審査委員会（6名）
- 利益相反委員会（3名）
- 歯科医療イノベーション推進協議会（5名）

(6) 臨時委員会等の設置並びに委員の委嘱に関する件

天野総務理事から、標記について諮られ、全会これを承認。

なお、委員の人選ならびに今後の構成員数の変更については会長一任とした。

- 歯科診療ガイドラインライブラリ協議会（7名）
- コンプライアンス調査・普及委員会（4名）

(7) 顕彰審議会委員の委嘱に関する件

天野総務理事から、標記について諮られ、全会これを承認。

○顕彰審議会（7名）

(8) 関連団体との連携強化に関する件

天野総務理事から、標記に関し、下記団体の関係者を本学会理事会にオブザーバーとして招聘することについて諮られ、全会これを承認。

[関連団体]

○日本歯科総合研究機構

○日本学会議

○国際歯科研究学会日本部会（JADR）

○特定非営利活動法人 日本口腔科学会

○一般社団法人 日本歯科医学会連合

(9) 学会役員就任の挨拶状に関する件

天野総務理事から、標記挨拶状の文面について資料に基づき諮られ、全会これを承認。

(10) 学会第116回臨時評議員会の開催に関する件

天野総務理事から、標記会議を令和7年9月16日（火）午後2時よりオンライン形式で開催することについて諮られ、全会これを承認。

(11) 評議員会議長及び副議長の選出に関する件

天野総務理事から、標記案件を第116回臨時評議員会の第1号議案として上程することについて諮られ、全会これを承認。

(12) 日本歯科医学会専門分科会加入申請に関する公示に関する件

天野総務理事から、標記について資料に基づき諮られ、全会これを承認。

なお、公示期間は令和7年8月1日から11月30日まで。

(13) 日本歯科医学会認定分科会登録申請に関する公示に関する件

天野総務理事から、標記について資料に基づき諮られ、全会これを承認。
なお、公示期間は令和7年8月1日から8月31日まで。

7. 報 告

(1) 令和7年度日本歯科医学会事業計画（活動計画）

天野総務理事から、標記について資料に基づき報告。

(2) 令和7年度学会会計収支予算書

天野総務理事から、標記について資料に基づき報告。

(3) 令和7年度第25回日本歯科医学会学術大会会計収支予算書

天野総務理事から、標記について資料に基づき報告。

(4) 公益社団法人日本歯科医師会役員名簿

天野総務理事から、標記について資料に基づき報告。

(5) 令和8年度診療報酬改定に向けた医療技術評価提案書について

小林会長から、各分科会より提出された未収載医療技術35件、既収載医療技術43件のトータル78件の提案書について6月5日に厚生労働省へ提出した。今後、厚生労働省によるヒアリングが行われ、中医協等で審議、決定される予定である旨報告。

(6) 選定療養として導入すべき事例等の提案・意見一覧について

小林会長から、分科会から提出された新規の提案8件、見直しの提案1件について、学会四役協議会における協議の結果、9件全てを厚生労働省へ提出した。今後、選定療養に係わる考え方を歯科界全体で検討する旨報告。

(7) 歯科における漢方薬に関するワーキンググループ報告書

小林会長から、標記について資料に基づき、歯科大学及び大学歯学部と附属病院における漢方医学教育および漢方薬使用状況のアンケート調査を取りまとめた旨報告。

(8) 第 25 回日本歯科医学会学術大会報告

川口副会長から、標記学術大会について 2nd サーキュラー、市民セッションのチラシ、国際セッションのチラシ、7 月 10 日現在の事前参加登録者数について資料に基づき報告。

また、各分科会に対して、会員への事前参加登録の周知を積極的に行っていただきたい旨の依頼を行った。

(9) 大阪・関西万博について

天野総務理事から、6 月 26 日（木）に、現在までに発展している歯科イノベーションの具体について大阪・関西万博 TEAM EXPO パビリオン TE ステージにおいて発表を行った旨資料に基づき報告。

(10) 業務引継について

天野総務理事から、標記について資料に基づき報告。

(11) その他

○ 日本歯科医師会入会の案内について

小林会長から、本学会は日本歯科医師会の内部組織であり、色々な形で支援を行っていくためにも是非、入会いただきたい旨を説明。

末瀬常任理事から、日本歯科医師会会員には本学会の分科会に入会するよう、日歯雑誌等を通じて呼びかけている旨説明。

○ 第 25 回日本歯科医学会学術大会について

末瀬常任理事から、事前参加登録数がまだ少ないため、各分科会会員の 70% には少なくとも事前参加登録をしていただきたい旨依頼があった。

○ FDI 政策声明案への意見出しへの御礼について

末瀬常任理事から、本年 9 月に上海にて開催される FDI 世界歯科大会総会で審議予定の FDI 政策声明案への意見出しについて、各分科会に協力いただいたことへの御礼があった。

8. 閉 会

一戸副会長から、閉会の辞。